

令和3年度

# 事業報告書

社会福祉法人ラーフ



## 令和3年度事業報告について

### I. 事業実績

総評：本年度は、新型コロナウイルス感染継続の影響があり、2020年度と同様に、事業活動が思うようにできなかった部分があった。特に2022年1月下旬から3月下旬まで、香川県全域において、まん延防止等重点措置が開始された。同時期に法人内においても、新型コロナウイルス関連の欠勤者が増加し、職員の自宅待機も増加した。リモートシステムで可能な業務に関しては、在宅勤務の形式で業務を継続したが、利用者への直接処遇が必要な介護業務においては、大きなマイナス影響を受けた。なお、各部署ともにチャットシステムを活用し、新型コロナウイルスに関する情報共有や、各部署で行った内容を共有したことで、クラスター感染起こすことはなかった。

業務に関しては、事務部職員を各部署担当制とし、1ヶ月に2日以上担当部署の業務を補助することを始めた。これまで見えていなかった部署の動きや給付の加算の仕組みがわかり、業務の理解度が向上した。また顔が見える関係ができたことで、業務依頼が行いやすくなり効率化に繋がっていると考えられる。

続いて、本年度の決算について報告する。本年度は-10万円の赤字決算だった。新型コロナウイルス感染の影響が考えられる。収入面は予算より約890万円少なかったが、収益面は前年度より約1,400万円増加した(前年度比+8.2%)。これは、令和2年度1月に開始したビーム事業の収入が増加したことによる結果と考えられる。支出面は予算より約20万円超加しており、前年度と比較すると約2,100万円増加している。本年度の補助金及び助成金は、IT導入補助金、香川県応援ファンド、以上の2つの補助金・助成金合計約540万円であった。最終的に、事業活動だけでは220万円の赤字であったが、助成金等の活用によって約10万円の赤字に留めることができた。

(1) 事業活動収入を1億8,000万円、純利益率5%を目指す為に、以下の事を行う。

- ①事業活動収入を増加させる為に、稼働率90%以上を達成する。
- ②新規利用者を増加させる為に、施設ごとの施設紹介動画やサービスを利用するまでのスキーム等をわかりやすく説明するページを、現在のホームページ内に作成する。
- ③特定相談支援事業者との連携を強化する為に、現在の利用状況や受け入れ可能人数等の情報を月1回以上の頻度で共有する。

報告：事業活動収入は目標を達成したが、経費が超過し純利益率は0%だった。

- ①は、3月末時点でやまもものみ達成することが出来た。その他の部署は介護部87.5%、リール60%ビーム75%であった。
- ②動画についてはウィズとリールが作成でき、ホームページに作成している。そのほかの部署においては新型コロナウイルスの影響で撮影ができなかった。説明ページは作成したがホームページ掲載まで至っていない。
- ③については、各部署の長が定期的に情報共有を行っているため、十分取り組んでいるといえる。

(2) 8時間の業務生産性の向上を実行する為に、以下の事を行う。

- ①生産性がない事務作業において、既存のソフトウェアと連携できるものを選定し、IT化を進め利活用していく。また、導入にはIT化助成金等の助成金を積極的に活用する。
- ②IT利活用研修を法人内で開催し、全体的なIT活用技術の底上げを行う。
- ③スタッフ同士で教え合う時間的な負担を軽減する為に、マニュアルを各拠点にデータ版と紙媒体版を設置する。令和元年度に作成したデータ版のマニュアルは、編集できる形式とPDF形式で、確認しやすいフォルダに保存しておく。紙媒体版のマニュアルは、前述のものをプリントアウトし、一つのファイルにまとめて使いやすい場所に設置する。変更した際は必ず更新する。

報告：計画していた取り組みを行うことができたが、直接生産性向上に繋がったとは言えない。しかし、記録表の回収や会議・研修の開催に置いて、これまでより楽になったという声が届いている。

- ①は、取り組めたといえる。IT補助金を活用し、事務作業の中の経理・会計ソフト[社会福祉法人会計ソフトFreee]を導入した。同ソフトで業務の自動化とAirレジとの連携が可能である。現段階ですべて使いこなすには至っていない。今後慣れてきた段階では効率化が進むと思われる。また介護部において、導入したセールスフォースは介護部職員全員がサービス実績記録作成までできるようになり、効率化が進んだ。
- ②は、コロナウイルスの影響で全体研修はできなかった。代わりに、クラウドシステムの基本的な活用方法の動画を作成し、全スタッフに動画を配布した。現在ではクラウドシステムのトラブルが無くなっているため、スムーズに運用できているといえる。
- ③は、部署ごとに達成段階が違っている。介護部は、整っているマニュアルをPDF化し、セールスフォースのアプリで見えるようになっている。まだ整っていないものは随時作成している。就労支援事業者では、利用者の作業マニュアルは整っているものの、職員の事務作業マニュアルは不十分である。やまもも及びリールは、利用者の作業マニュアルは整っているが、事務作業マニュアルは紙媒体、データ媒体ともに不十分な状態である。ビームは、まだどちらも取り組むことができなかった。ウィズと事務部は、データ媒体及び紙媒体で整っている。

(3) 研修環境の充実と、自己啓発の支援を強化する為に、以下の事を行う。

- ①法人全体研修及び各部署別研修をハイブリッド形式で行うことを通常化する。
- ②中間管理職は、外部の研修（オンライン研修を含む）に年間2回以上参加し、等級に応じた能力を向上する。
- ③WEB上のセミナー動画や、YouTube動画等も積極的に活用した研修会を行い、常に最新の情報を入手し共有する。

報告：職員の勤務形態によって、取り組んだ部署と取り組まなかった部署があった。しかし、その有効性と効率性は実感できた為、今後特に全体研修では積極的に活用したいと考えた。

- ①において、法人全体研修は開催できなかった。

- ②において、コロナウィルスの影響により、外部の研修も減少していた中でオンライン開催されたものを中心に参加した。参加実績については表1 中間管理職が参加した研修実績一覧に示す。
- ③において、動画資料の活用を行った部署もあった。これまで資料作りを各上長が中心になって行ってきたが、動画を活用することで、資料作りの手間が省けるだけでなく、最新の情報も内部研修で学ぶことができた。今後さらに進めていきたいと考えている。

表 1 中間管理職が参加した研修実績一覧

参加者	参加月	研修内容
山下課長	7月	管理者のための問題解決力向上（ポリテクセンター香川）
佐々木主任	7月	フォローアップによる組織力の向上（ポリテクセンター香川）
林主任	10月	業務効率化のための時間管理
行天主任	10月	組織力強化のための管理（部下育成編）（ポリテクセンター香川）
大西主任	10月	職場のリーダーに求められる統率力の向上（ポリテクセンター香川）
横澤政記	10月	後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割（ポリテクセンター香川）
石川主任（事務）	11・12月	RPA 人材育成研修（(株) Assistant）

受講を希望したが、定員に達していたため以下の研修の受講はできなかった。

参加者	開催月	研修内容
石川統括部長	7月	メンタルヘルス講習会（管理者向け）（ソウェルクラブ）
田邊課長	9月	組織力強化のための管理（管理者入門）（ポリテクセンター香川）

## II. 管理施設

施設名	居宅訪問介護事業所ラーフ	障がい福祉サービス事業所 やまもも	支援センター ウィズ	リール	ビーム
定員		20名	20名	20名	20名
所在地	香川県観音寺市古川町 97 番地 2		香川県観音寺市栄町 3 丁目 5-3-2	香川県観音寺市柞田町丙 1060-1	香川県観音寺市古川町 608 番地 1
土地	1172.04 m <sup>2</sup>		125,42 m <sup>2</sup>	1794.73 m <sup>2</sup>	680 m <sup>2</sup>
建物	14.90 m <sup>2</sup>	362.42 m <sup>2</sup>	45,26 m <sup>2</sup>	496.37 m <sup>2</sup>	210.41 m <sup>2</sup>

### Ⅲ. 法人運営

#### 1. 法人運営における理事会・評議員会

##### (1) 理事会の開催

###### ア 第一回理事会

令和3年6月1日(火) 13時00分～14時30分

議案第1号	令和2年度 第3次補正予算の承認について
議案第2号	令和2年度 事業報告書の承認について
議案第3号	令和2年度 決算書の承認について
議案第4号	令和2年度 監査報告書の承認について
議案第5号	経理規定の変更について
議案第6号	就業規則の変更について
議案第7号	支援センターウィズ運営規定の変更承認について
議案第8号	給与規定の変更について
議案第9号	評議員会の開催日時の承認について
議案第10号	時期理事候補者の承認について

###### イ 第一回臨時理事会

令和3年6月16日

議案第1号	理事長の選任について
議案第2号	ルール（指定短期入所）運営規定の変更について

###### ウ 第二回理事会

令和3年10月5日(火) 13時00分～14時00分

議案第1号	令和3年度 前期事業報告書の承認について
議案第2号	令和3年度 補正予算の承認について
議案第3号	定款の変更について
議案第4号	理事及び施設長の解任について
議案第5号	理事及び施設長の選任について
議案第6号	事業計画書の変更について
議案第7号	第3者委員の選任について
議案第8号	評議員会の開催日時の承認について

###### エ 第三回理事会

令和4年3月7日(月) 13時30分～14時50分

議案第1号	令和3年度 第2次補正予算の承認について
議案第2号	ルール施設長の就任について

議案第 3 号	令和 4 年度 事業計画書の承認について
議案第 4 号	令和 4 年度 事業活動予算案の承認について
議案第 5 号	就業規則の変更について
議案第 6 号	給与規定の変更について
議案第 7 号	経理規定の変更について
議案第 8 号	就労継続支援 A 型事業所リール運営規定の変更について
議案第 9 号	身体拘束適正化検討委員会の設置について
議案第 10 号	福祉・介護職員等処遇改善臨時特例交付金の支給に関する規定(案)について
議案第 11 号	支援センターウィズ施設長就任について
議案第 12 号	評議員会の開催日程の承認について

## (2) 評議員会の開催

### ア 第一回評議員会

令和 3 年 6 月 16 日(水) 13 時 00 分～14 時 00 分

議案第 1 号	令和 2 年度 第 3 次補正予算について
議案第 2 号	令和 2 年度 事業報告書の承認について
議案第 3 号	令和 2 年度 決算書の承認について
議案第 4 号	令和 2 年度 監査報告書の承認について
議案第 5 号	経理規定の変更について
議案第 6 号	就業規則の変更について
議案第 7 号	支援センターウィズ運営規定変更の承認について
議案第 8 号	給与規定の変更について
議案第 9 号	理事 石川浩久の選任について
議案第 10 号	理事 佐々木ゆかりの選任について
議案第 11 号	理事 田邊早矢加の選任について
議案第 12 号	理事 中野真司の選任について
議案第 13 号	理事 毛利公一の選任について
議案第 14 号	理事 山下聡子の選任について
議案第 15 号	監事 氏家廣幸の選任について
議案第 16 号	監事 園部信大の選任について
議案第 17 号	理事 今井剛の解任について

### イ 第一回臨時評議員会

令和 3 年 7 月 7 日

議案第 1 号	リール（指定短期入所）運営規定の変更について
---------	------------------------

### ウ 第二回評議員会

令和 3 年 10 月 26 日(火) 10 時 00 分～11 時 00 分

議案第1号	令和3年度 前期事業報告書の承認について
議案第2号	令和3年度 補正予算の承認について
議案第3号	定款の変更について
議案第4号	理事及び施設長の解任について
議案第5号	理事及び施設長の選任について
議案第6号	事業計画書の変更について

### エ 第三回評議員会

令和4年3月24日(木) 11時00分～12時00分

議案第1号	令和3年度 2次補正予算案の承認について
議案第2号	リール施設長の就任について
議案第3号	令和4年度 事業計画書の承認について
議案第4号	令和4年度 事業活動予算書の承認について
議案第5号	就業規則の変更について
議案第6号	給与規定の変更について
議案第7号	経理規定の変更について
議案第8号	就労継続支援A型事業所リール運営規定の変更について
議案第9号	身体拘束適正化検討委員会の設置について
議案第10号	福祉・介護職員等処遇改善臨時特例交付金の支給に関する規定(案)について
議案第11号	支援センターウィズ施設長就任について

### (3) 責任者会議

日時	内容
4/15	◆事業報告書について◆6月の理事会の提案議題について
5/13	◆助成金について◆理事会の議題について
6/15	◆委員会の再編について◆人材確保のために「インターンシップの受け入れ」 「実習生の受け入れ」
7/13	◆ラーフ 中期の経営計画について◆7月1日からのリフレッシュ制度について ◆「働くスタッフが誇りに思う法人になるために何が必要か」について
8/17	◆理事会開催について「提案事項」「日程」
9/14	◆理事会提案議題について◆セキュリティについて
9/29(臨時)	◆最低賃金について
10/12	◆今後の法人について◆Teamsの運用について
11/11	◆リフレッシュ制度について
12/8	◆魅力ある法人づくり
1/18	◆来年度の事業計画書と予算書の作成について ◆感染予防対策支援事業(助成金)について◆魅力ある法人づくり



2/15	◆理事会の追加議題最終確認◆給与明細◆現状の人材について
3/15	◆事業報告書について◆コロナ支援金・助成金について ◆観信、両替等取り扱い手数料について

(4) 研修委員会の開催

ア 全体研修会 開催なし

(5) レクリエーション委員会の開催

ア 委員会 コロナウィルス感染拡大の為、令和3年10月下旬に、委員全員がメールで意見交換を行った。内容は「忘年会の開催」についてであった。

イ 忘年会 全体での忘年会は中止し、部署ごとに小規模の食事会か、物品購入、ラーフ内で使える商品券かを選んだ。食事会に参加できなかった職員にも商品券を配布し、全職員が何らかの形で参加することができた。実施後、アンケート調査を実施したが、ほとんどが満足との回答だった。

(7) 広報・啓発

ア ラーフ通信の発行

毎月発行し、介護部・やまもも・ウィズ・リール・ビームの情報を発信した。

イ ホームページ、ブログ、SNSの運用

- ・ ホームページ更新は事務部で行い、ラーフ通信の掲載をした。
- ・ ブログは、ウィズが（ウィズのブログ）活動報告や活動予定を発信している。
- ・ フェイスブックは、やまもも及びリール各自運用。やまももは作業の様子・販売情報を、リールはレストランメニュー、キャンペーンやイベント案内を発信した。
- ・ インスタグラムは、フェイスブックと連携させ、ウィズ及びリールが各自発信している。
- ・ LINEはリールが運用。おすすめメニューや美容室のキャンペーン情報を発信した。

(8) 苦情

件数、内容、解決結果

回数	内容	解決策
1	施設の利用方法について納得いただけない利用者様へ説明を行っている中で行き違いが発生。クレームとして申し出あり。	誤解をするような説明を謝罪し、利用者様に分かっていたらできるように再度説明を行い納得いただく。現在、ご理解いただき利用を継続していただいている。
1	事業所の対応が悪いと市福祉課へ訴えがあった	利用者様、市、当法人の3者で話を行った。対応職員、時間帯等の変更することで納得し。利用を継続
1	弁当のサラダのキャベツに変色があった。	謝罪と弁当の引き取り、金額は全額返金を行い解決。 配達前の確認を増やし、2重チェックを行う。

## (9) 法人事務スタッフ会議・研修

## ア 事務部所内会議

日時	出席者	内容
4/28	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート◆会計に関する連絡事項
5/26	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート◆Microsoft365office 非対応の PC（責任者）の確認
6/23	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート
7/28	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定 ◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート◆事務部会議運営の仕方
8/25	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート◆研修未受講者のフォローアップ◆担当部署への出勤について◆会計機変更、IT 補助金申請について
9/22	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート◆魅力ある法人にするには
10/27	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート ◆魅力ある法人にするには（福祉に関する知識強化）
11/24	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート◆魅力ある法人にするには（PCセキュリティ強化、マニュアル整備）◆会計業務 freee 会計入力について
12/22	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート◆魅力ある法人にするには（労務知識について資料共有）
1/26	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート
2/24	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート
3/24	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	◆全体予定◆部署予定◆個人予定◆クレームヒヤリハット・問題点◆スマイルレポート

イ 事務部所内研修

日時	出席者	内容
4/14	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	RPA (Robotic Process Automation) について
5/26	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	RPA へ移行できる作業は何か？
7/14	石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	経理 (社会福祉法人会計・初級) 1
8/11	石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	経理 (社会福祉法人会計・初級) 2
8/21	毛利理事長・石川・合川・毛利・小西・北谷・滝口※	RPA 実用操作研修 (6月振替) ※9月に入りフォローアップにて研修参加
9/8	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	インボイス制度
10/13	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	会計 freee について 導入
11/10	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	会計 freee について 操作について
12/8	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	Freee 会計について 変更点・フォローアップ
1/12	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	社会福祉法人 報酬算定・加算について
2/10	毛利理事長・石川・合川・毛利・小西・北谷	Freee 会計について 変更点・フォローアップ2
3/10	毛利理事長・石川・滝口・合川・毛利・小西・北谷	RPA 研修報告・freee 会計レポートの活用

上記の他に 11 月～1 月にかけて、毛利理事長から昼礼時に 15～20 分の社会福祉法人のガバナンス研修実施。

報告者：事務部 主任 石川留美 (会議・研修)

#### IV. 社会福祉事業各部署における事業実績

##### 1. 居宅訪問介護ラーフ

###### (1) 利用状況

###### ア 居宅訪問介護（介護保健・総合事業）

利用人員： 24人 月平均利用者 20名

対象者：介護保険要介護者 要支援者

内容：要介護者・要支援者（総合事業）が自宅で日常生活を営むことができるように援助する。入浴、排せつ等の身体介護、調理・洗濯・掃除等の生活援助を訪問介護計画に従い、サービスを提供する。事業の実施にあたっては、関係市、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り総合的なサービスの提供に努めた。尚、新型コロナウイルス感染対策を常に実施、感染防止に努めた。セールスフォース社の訪問介護ソフトを4月から導入。スマホアプリを使用してヘルパー活動記録票を入力するようになり、業務の効率化がはかれた。

###### イ 障がい者の居宅訪問介護（支援費・移動）

利用人員： 53人 月平均利用者 50名

対象者：障害福祉サービス受給者証・地域生活自立支援事業受給者証交付者

内容：障がいを持つ利用者様が居宅において、日常生活を営むことができるよう利用者の身体その他の状況及びそのおかれている環境に応じて、入浴・排泄等の身体介護・調理・掃除等の家事援助、外出における移動支援、生活等に関する助言・相談を行う。支援員と連携をとり、居宅訪問介護に従ったサービスを提供する。尚、新型コロナウイルス感染対策を常に実施、感染防止に努めた。セールスフォース社の訪問介護ソフトを4月から導入。スマホアプリを使用してヘルパー活動記録票を入力するようになり、業務の効率化がはかれた。特定事業所加算を申請した。

###### ロ 目標について

介護報酬は、加算を含めた額が昨年末までは、目標を順調に達成できた。1月に入り、大口顧客の損失等で、売上げが落ちた。2月は、利用者様やヘルパーさんの家族が新型コロナ陽性になり、業務の停止をすることになり、売上げが落ちた。2月からは、職員が増え、新たな営業活動を行う。又、コロナ禍でのミーティングや研修は、LINEを活用して行った。職員との報告・連絡・相談を行った。Salesforce社の訪問介護記録ソフト導入を実施。事務の軽減を実施できた。

昨年、地域に新規事業所が3社出来、自社の利用者様が移行した。利用者様の話を聞く中で法人の信頼、信用が大切だと感じた。更なる従業者の教育が必要であると思う。

(2) 部所内会議・部所内研修

ア 部所内会議

新型コロナウイルス感染対策等をふまえ、ヘルパー全員を集めての会議が困難になった。

LINE を活用して、全体朝礼の実施。各利用者毎にグループを作成、担当者会の報告、連絡事項を周知しヘルパーからは連絡事項、利用者様の体調の報告等を受けている。

月	議題
5月26日	利用者様の報告・活動の確認
6月23日	
7月21日	
8月19日	
9月29日	
10月27日	
12月16日	
1月20日	
3月25日	

イ 部所内研修

月	議題	担当者
4月	セールスフォースの使用方法	山下
5月	接遇・法令順守	今井
6月	食中毒の予防	横澤
7月	脱水・熱中症対策	山下
8月	災害対策	今井
9月	緊急時対応	横澤
10月	高齢者の栄養問題	山下
11月	感染症対策	今井
12月	虐待防止	横澤
1月	ハラスメント	山下
2月	事故再発防止	今井
3月	食中毒予防	横澤

報告者：居宅訪問介護部 課長 山下聡子

## 2. 障がい者福祉サービス事業所やまもも

### (1) 利用状況

定員 20名 利用登録者数 25名（令和4年3月31日現在）

（1日平均 18.3人：延開所日数 4191日／開所日 229日）

開所日：月～金、第2第4土曜日（9：00～16：00）

※作業、販売などでの開所日追加変更有り

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて訓練等給付受給者証を発行されたもの

### (2) 支援状況

#### 【日中活動】

#### 就労継続支援 B 型

##### (1) 令和3年度目標工賃 21,000 円台のキープについて

新型コロナウイルス感染症の影響が令和3年度も引き続き作業に影響した一年となった。徐々に再開し出したイベント参加では想定以上の売り上げを計上したり、個別契約させていただいた農家さんからの委託作業が増えたこと、軽作業で安定した作業提供と売り上げを上げることが出来るようになったりとマイナスをカバーできる作業が増えだしている。結果、22,893 円の平均工賃を支払うことが出来た。利用者の皆さんの生活の向上につながっているとの喜びの声も聞かせていただき、活動の充足につながっている。清掃作業ではジャム等の焼菓子以外の製品開発に成功、売り上げも徐々に伸びてきていることから、安定した生産能力を維持出来るように設備投資を検討して進めていきたい。大幅に売り上げを減らした手芸作業は従事できる利用者も少なくなり、加齢等による能力の低下も著しく、今後の活動維持をどのようにするかを工夫して利用者様の満足につなげるよう検討の必要がある。

##### (2) 利用登録者数 25 名以上の魅力ある事業所づくり

3月31日時点で利用契約人数が25名の目標を達成できた。ただ、通所日が限られている方もおおく、中には個人の生活の拡充、充実が日中活動以外で広がりすぎて通所意欲が低下してくる利用者様も増えてきており、今後は毎日通うことが活力になるような作業提供や雰囲気作りなどが必要となってきた。収入を B 型利用で伸ばしたい利用者様、今の活動を無理なく継続したい利用者様、一般就労に繋げたい利用者様など、個々で利用目的が全く異なる利用者様が増えてきており、今後の個別支援計画と提供する作業のマッチングを丁寧に進めていく必要がある。

##### (3) 個別支援計画の充実を図る。

面談の時間を多くとり、より利用者様の現状と希望を理解することが出来た。それを個別支援計画に活かして作業支援、生活支援を各職員が行えたと考えている。また、相談支

援専門員とこまめに連絡を取り合い、日常の様子、課題への取り組み状況などを共有することにも努めることが出来た。

(3) 主催イベント

- ・利用者バーベキュー（令和3年7月28日）
- ・もちつき（令和3年12月28日）※ビームと合同

(4) 会議・研修

日時	内容
4月5日（月）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
5月7日（金）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
6月2日（水）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
7月2日（金）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
8月2日（月）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
9月1日（水）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
10月4日（月）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
11月5日（金）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
12月3日（金）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
1月4日（火）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
2月2日（水）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
3月4日（金）	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他

月	内容	その他（担当職員等）
4月23日	食品衛生、HACCEPについて	石川ひ
5月28日	障害者虐待防止について	石川ひ
6月25日	個別支援計画の作成と利用者支援	石川ひ
7月23日	精神疾患・精神障害について	渡辺
8月27日	障害福祉サービスと地域資源	石川ひ
9月24日	感染症について	長野
10月22日	意思決定支援について	石川ひ
11月26日	避難訓練・防災研修	石川ひ
12月24日	障害者虐待防止について	石川ひ
1月28日	ストレスケア・メンタルヘルスについて	渡辺
2月25日	ストレングスモデルを活かした利用者支援	長野
3月25日	障害者差別解消法について	石川ひ

報告者：障がい福祉サービス事業所やまもも 施設長 石川浩久

### 3. 支援センターウィズ

支援センターウィズでは、令和3年度の事業実施の方針として、

- ① 1日平均10人以上の達成と継続を行う。
- ② コミュニティソーシャルワーク（ソーシャルワーカー）の視点を強化する。
- ③ 利用者様を2名以上就労に繋げる。

に重点を置き取り組んだ。

- ① 新型コロナウイルスの感染予防対策として、検温、手洗い、消毒、換気の徹底、3密を避けるために利用時間を午前と午後に分けることにより、利用者様を分散し、安心安全な環境づくりに努めている。また、SNSを使った広報活動を強化した。

1日平均10名の達成を目標としたが、新型コロナウイルスの影響で来所促しをしづらくなった。コミュニケーション力をつけたい、話がしたい、聞いてほしいという利用者様のニーズに沿ってコミュニケーション会（利用者様と支援員が1対1で話す会）などの活動を月3~4回増やしたが、思うように参加者は増えなかった。しかしながら、仕事で来所が難しい利用者様や、困りごとや悩みがあるが、コロナ禍における不安や体調不良、交通手段がないため来所困難な利用者様等からの電話相談数が昨年度の約3.5倍に増加し、生きづらさを抱える人たちの多様化するニーズに対応していく必要性を感じた。

- ② 部署内の研修でウィズを取り巻く社会資源を整理し、コミュニケーション会やモニタリング時に得た情報から利用者様のエコマップを作り直した。また、必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、協力するように努めた。

- ③ 1名が就労につながり、継続できているが、就労に意欲的な利用者様が少なく、2名つなげることはできなかった。ウィズでは中高年になるほど利用が長期化し、就労意欲が低下する傾向がみられる。そのような人たちに単なる居場所ではなく、ステップアップできる場所として認識していただくとともに、ステップアップにつながる活動をさらに取り入れていく必要性を感じた。

就労している利用者様や、就労に向かって練習中の利用者様に関しては、障害者就労・生活支援センターつばさと連絡を取り合い、見守りを行っている。また、近くの就労継続支援A型事業所に見学に行くなど今後のために関係づくりに努めた。

#### (1) 利用状況

登録者	51名
利用開始者	4名
契約解除者	0名



ア 利用者数月別集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録人数	47	48	48	48	48	49
月述べ人数	171	155	200	149	120	140
1日平均利用者数	8.14	8.61	9.09	7.45	5.45	7.00
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録人数	49	49	49	50	51	51
月述べ人数	160	142	114	110	102	135
1日平均利用者数	7.62	7.1	5.42	5.79	5.67	5.9

イ 利用者数地域別集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
観音寺市	96	94	116	99	67	88
三豊市	75	61	84	50	53	52
合計	171	155	200	149	120	140

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
観音寺市	102	93	64	59	51	67	996
三豊市	58	49	50	51	51	68	702
合計	160	142	114	110	102	135	1698

登録者数 観音寺市 32 名  
 三豊市 19 名

計 51 名

ウ 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来所	1	0	1	1	1	0
電話	8	5	10	5	9	16
合計	9	5	11	6	10	16

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	0	2	0	1	1	1	9
電話	16	9	20	8	13	13	132
合計	16	11	20	9	14	14	141

(2) 支援内容

ア 創作活動

対象者 : 興味がある利用者様、就職を希望する利用者様等

内容 : ワッフル、乾燥果物、雑貨などの製作・販売、パソコンを使つての編集・内職(外部委託4種)など

状況 : ワッフルに関しては、1~2名の利用者が製造に参加、1~2名が販売に参加。昨年と変わらずコロナの影響でイベントがなくなり、ワッフルに関する作業は大幅に減ったが、新たな内職に取り組み、7名程参加している。また、乾燥みかんの販売を開始し、下処理に参加している。参加した利用者様には工賃を支払っている。

イ レクリエーション活動

対象者 : 興味がある利用者様

内容 : コミュニケーション会、カラオケ、外食、みんなの会、ゲーム大会、しゃべり場、お茶会、モウリの部屋など

状況 : 2~3名から、多い時は5~6名が参加。モウリの部屋、みんなの会では、ゲームやおしゃべりを通してSSTにつながるよう工夫している。まん延防止等重点措置期間以外には外出や飲食に関しては、感染予防に気を付けながら少人数で開催した。カラオケに関しては、施設内でマスク着用、換気しながら再開し、ストレス発散している。

(3) 会議・研修

ア 部所内会議

日時	内容
4/27 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、令和3年度事業計画について
5/25 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート その他
6/22 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、研修報告、その他
7/27 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、スマイルレポート、研修報告、利用者数アップに向けて、その他
8/24 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、研修報告、ウィズの魅力発信について、その他
9/28 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、スマイルレポート、講演会の反省点、その他
10/26 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、研修報告、モニタリング、スマイルレポート、SNS利用について、その他

11/25 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、スマイルレポート、SNS 発信について、コロナ後の利用時間について、その他
12/28 16:00~17:00	現状報告、予定確認、モニタリング、ヒヤリハット、スマイルレポート、研修報告、その他
1/25 16:00~17:00	現状報告、研修報告、予定確認、ヒヤリハット、スマイルレポート、感染症対策、その他
2/22 16:00~17:00	現状報告、研修報告、予定確認、モニタリング、ヒヤリハット、スマイルレポート、利用人数増加に向けて新しい取り組み、その他
3/28 16:00~17:00	現状報告、予定確認、モニタリング、ヒヤリハット、スマイルレポート、その他

#### イ 部所内研修

日 時	内 容
4 月 8 日 16:00~17:00	食品衛生、haccp、感染症予防
5 月 13 日 16:00~17:00	コミュニティーソーシャルワークとは
6 月 10 日 16:00~17:00	差別解消法と虐待防止法
7 月 15 日 16:00~17:00	ウィズを取り巻く環境、社会資源について
8 月 19 日 16:00~17:00	家庭、地域との連絡、調整について
9 月 21 日 16:00~17:00	相談援助（事例検討）
10 月 14 日 16:00~17:00	ひきこもりについての理解
11 月 22 日 16:00~17:00	防災対策について 家具の転倒防止器具等のチェック
12 月 16 日 16:00~17:00	相談援助（スーパービジョン） 専門家を招いてスタッフのストレス緩和、アドバイスをいただく
1 月 13 日 16:00~17:00	精神疾患についての理解
2 月 10 日 16:00~17:00	発達障がい者の就労について
3 月 10 日 16:00~17:00	職場のストレスケア

ウ 保護者会(個別面談会)

日 時 令和 4年 3月 26日 (土) 13:00~16:00

参加者 3名

家庭や職場での様子や、センターでの様子、今後の事など、気になっている事を個別に話し合い、支援の方向性を確認した。

エ 観音寺市発達障がい等支援連携会議

日 時	会議名	参加者	内 容
6月10日	代表者会議	中止	令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画など
6月4日	実務者会議	中止	令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画など
9月2日	実務者会議	関係委員33名	講話「医療を必要として育つ子供たち」
2月3日	実務者会議	中止	次年度事業の検討、情報共有他

オ 三豊市発達障害等支援連携会議

日 時	会議名	参加者	内 容
5月	代表者会議	書面決議にて承認	令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画、三豊市発達障害者・児支援の取り組みについて(報告)
8月25日	実務者会議	中止	三豊市発達障害者・児支援の取り組みについて(報告)意見交換
2月7日	実務者会議	中止	令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画(案) グループワーク「三豊市発達障害児・者の支援の在り方を考える」

(4)主催イベント

ア ハナミズキの会

日 時	内 容
5月	中止
8月28日(土) 10:00~11:30	2名参加 (オンライン開催に変更)

11月27日(土) 10:00~11:30	1名 (オンライン開催に変更)
2月26日(土) 10:00~11:30	0名 (オンライン開催に変更)

#### イ オンライン講演会

日時 令和3年9月5日(土) 14:00~16:00

場所 オンライン開催 (Microsoft Teams)

講師 四国学院大学 社会福祉学部長補佐 教授 野崎 晃広 氏

内容 発達的气になる子を持つご家族、支援者等を対象に、「発達障がいのある本人の生き方と家庭の歩み」というタイトルで親子の関係づくりについて講演いただいた。  
アンケートの結果、全員が満足以上の回答だった。

参加者 15名

#### ウ 海浜清掃

① 日時 令和2年8月7日(土) 10:00~11:30 有明浜

参加者 利用者様 2名

② 日時 令和3年3月12日(土) 10:00~11:30 有明浜

参加者 利用者様 2名

#### エ 遠足

日程 令和2年10月18日(月) 四国水族館 3名参加

#### (5) 広報活動

ブログ、インスタグラムなどを活用し、ウィズの活動や研修会、講演会などについて週2回以上情報発信に努めた。

#### ◇大人のひきこもり支援(香川県委託事業)

令和3年度の事業実施の方針

ひきこもりの状態にある方や、生きづらさを抱える方が安心して交流できる居場所につながり、そこで人との関係づくりや社会参加につながる体験をしながら自信の回復やセルフケア能力の向上を図り、社会参加を促進していくことを目的とする。

##### (1) 利用状況

居場所利用 1名

家庭訪問 1件

相談受付 5件(電話、メール含む)

##### (2) 支援内容

居場所開設 毎月第1、第3火曜日 16:00~18:00

相談受付・家庭訪問 毎月第1、第3水曜日 13:30~16:30

報告者：支援センターウィズ施設長 佐々木ゆかり

#### 4. リール

総評：令和3年度は、後半にコロナウィルスの影響を大きく受けた年だった。

就労継続支援 A 型事業では、11月から平均利用者数が減少した。入院した利用者や、1月からコロナウィルス感染・感染者の濃厚接触者の欠勤が増加し、訓練等給付費はマイナス影響を受けた。具体的には、上半期の訓練等給付費は約210万円辺りで推移していたが、下半期は約160万円に減少した。財務面では厳しい年度であったが、支援面では利用者が10月末に1人一般就労へ繋がった。リールでは初めてである。就労支援事業会計での売上は13,318,950円(前年度比103%)であった。

短期入所事業では、収入面において春から夏にかけて増加し、100万～120万円ぐらいの間で推移している。しかし、年末年始にかけて減少し、1月及び2月は80万円台まで減少した。その後3月には110万円程に回復している。支援面では、支援区分が比較的高い利用者の場合、1人では対応できないケースが時々見られる。上司が定期的に巡回することで対応しているが、介護技術・コミュニケーション技術の能力向上の必要性を感じた。職員同士の申し送りやコミュニケーションは、リモートシステム(Teams グループ・Teams グループチャットを使い、しっかり取ることができる体制である。

続いて、各方針について振り返る。リールでは、令和3年度の事業実施の方針として、

- ①利用登録者数17名、1日の売り上げ目標10万円を継続して目指す。(就労)
- ②利用者の特性や特技を活かし、一人ひとりの生産性を向上させる。(就労)
- ③1日の平均利用者数3.6を維持する。(短期入所)

①については、登録者数も1日の売上も達成できていない。利用登録者は10月に1名退職。3月31日現在で登録利用者数は12名で前年度比-1人であった。続いて1日の売り上げ目標10万円を目指すことについては、コロナウィルス感染症の感染拡大により、減少したままの厳しい状況であった。今年度の1日平均売り上げは51,424円(前年度比102%)だった。

②については、観音寺市の大谷やすらぎの里公園のトイレ清掃と除草、伊井工務店の倉庫の清掃、片付け業務を利用者様中心に行った。また弁当の配達については、ほぼ利用者様のみで作業することが出来た。しかし、伊井工務店の清掃業務の委託契約が9月末で終了した後は、新しい委託作業は見付かっている。この部分に関しては、収入に繋がる業務を受託しなければ、生産性の向上が難しい。

③については2月のみ達成することが出来た。以下(1)のイに詳細を表記する。今年度最初には平均利用者人数が下がっていたものの、中盤から後半にかけて回復してきた。登録利用者は、徐々に増加傾向である。一方で、夜間職員の確保が難しい状況である。現状の職員において、他社とダブルワークの者や他部署と兼務している者であるため、専属できる職員の配置を検討する必要がある。

(1) 利用状況

ア 就労継続支援 A 型

定員 20 名 利用登録者数 12 名 (令和 4 年 3 月 31 日現在)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
延利用者数	286	273	286	312	284	301	308	261	252	232	238	250	3283
開所日数	22	21	22	23	21	22	22	22	21	20	20	23	259
平均利用者数	13	13	13	13.6	13.6	13.7	14	11.9	12	11.6	11.9	10.9	12.7

開所日：毎週火～土曜日（12 月 30 日～1 月 3 日を除く）

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて訓練等給付受給者証を発行されたもの

イ 短期入所

利用登録者数 54 名 (令和 4 年 3 月 31 日現在)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
延利用人数 (a)	71	66	64	60	60	61	56	57	60	54	59	66	734
開所日 (b)	25	23	20	19	17	17	18	16	18	18	16	19	226
平均利用人数	2.84	2.87	3.20	3.16	3.53	3.59	3.11	3.56	3.33	3.00	3.69	3.47	3.25

開所日：228 日

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて介護給付受給者証を発行されたもの

(3) 就労支援状況

(レストラン)

今年の売上は 9,359,395 円(前年度比 107%)だった。本年度も 2020 年度同様に続くコロナウイルスの影響で、減収も予想されたが、弁当、テイクアウトの伸びもありほぼ減収なく終えることが出来た。支援においてはフロア業務と弁当の製造、配達はすべて利用者様中心の作業として行っており、一人ひとりの作業スキルも前年度に比べ、向上している。またフロア業務全般はマニュアルが整備されており、利用者様のみで行うことが出来ている。メニューの種類が増加しすぎていた点を改善し、季節ごとの 2 種類のメニューとレギュラーメニューに絞り込む取り組みを行った。その他、トレイ等の消耗品も種類を絞り込み経費削減に取り組んだ。しかし、人件費も多くかかっている為、レストラン事業としては、500 万円程の赤字となっている。特に平日の売上を美容室やフリースペースの活用と絡めて活性化させる必要がある。



(美容室)

今年度の売上は 3,066,925 円(前年度比 103%)だった。8 月まで、職員一人に対応。コロナ禍ではあったが一人ひとりに丁寧なカウンセリングや次回提案を行うことにより、来店率を高め増収に繋がった。利用者様の作業内容としては、お客様に直接触れることが出来ないため、美容技術以外での清掃、洗濯、ドリンク注文を中心に作業を行った。お客様との会話に利用者様も加わり、地域の方とコミュニケーションをとることができている。

来店者数	546 人	9%増
新規来店者数	54 人	-31%減
平均来店サイクル日数(再来店)	77 日	

(産直)

今年の売上は 149,388 円(前年度比 94%)だった。3 社と新規契約を行った。利用者は品出し作業として、商品の袋詰め、値段シール貼り、陳列、開店前と閉店後の個数確認、1 日 2 回の品質確認、毎週火曜日の賞味期限チェック及び職員への連絡日報告を行った。今年度も前年度に引き続き、コロナ禍の為、マルシェ開催は全て中止となった。

(カルチャースクール)

今年の売上は 207,850 円(前年度比 131%)だった。コロナウィルスの影響で、開講できないものが多かった。また、レンタルスペースとしても、活用されることが減少した。このような状況であったが、レストランと連携し、小規模ランチミーティングプランを新しく作った。来客者が安心して使える環境を発信して、令和 4 年度の活性化を目指す。

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
13	12	11	17	10	9	15	9	8	11	13	9	137

(清掃委託作業)

今年の売上は 535,392 円(前年度比 63%)だった。観音寺市や企業から清掃作業を受託し、大谷やすらぎの里公園清掃や、企業の倉庫内の片付けを中心に作業を提供した。

単価は時給で、香川県の最低賃金である。

大谷やすらぎの里公園の作業では、トイレ清掃・トイレ周辺の除草作業(観音寺市)を月に 3 回、1 回あたり 2 時間の作業を行った。企業からの作業では、伊井工務店の倉庫の片付け・清掃作業を週に 2 回行った。しかし、後者は 9 月末で契約が終了した。清掃業務中心の利用者様に直接売り上げに貢献して頂くと共に、外部から委託業務を請け負うことで仕事への責任感も向上している。

#### (4) 会議・研修

##### ア 部所内会議

日 時	内 容
4月15日(木) 15:00~16:00	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
5月13日(木) 15:00~16:00	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
6月2日(火)	中止
7月8日(木) 15:00~16:00	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
8月12日(木) 15:00~16:00	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
9月9日(木) 14:30~15:30	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
10月14日(木) 14:30~15:30	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
11月11日(木) 14:30~15:30	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
12月9日(火) 15:00~16:00	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
1月13日(木) 14:30~15:30	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
2月8日(火) 14:30~15:30	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)
3月8日(火) 14:30~15:30	周知事項(A型、ショートステイの利用者数・就労支援会計売上・行事) 確認、協議事項(各部門報告・検討、利用者支援についての、その他)

##### イ 部署内研修

日 時	内 容
4月7日(火)	介護実習(排泄介助)
5月12日(火)	障がい者差別解消法について
6月2日(火)	障がい者虐待防止について(法人全体研修)
7月21日(火)	個別支援計画の作成について

8月18日(火)	統合失調症について
9月15日(火)	発達障害について
10月6日(火)	介護実習(更衣介助)
11月10日(火)	避難訓練・防災研修
12月9日(火)	障がい者虐待防止について
1月12日(火)	感染症予防について
2月8日(火)	ソーシャルワークの基本について
3月10日(木)	避難訓練・防災研修

(5) 主催イベント

当年度はコロナウィルス感染状況が継続していた為、予定していなかった。

報告者：リール施設長 毛利公一

## 5. ビーム

### 【就労継続支援B型】【生活介護】

#### (1) 利用状況

ア 就労継続支援B型（令和2年12月1日開所）

定員14名 利用登録者数14名（令和4年3月31日現在）

（1日平均12.1人：延開所日数2977日／開所日数248日）

開所日：月～金（9：00～16：00） ※作業などでの開所日変更有

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて訓練等給付受給者証を発行されたもの

イ 生活介護（令和4年3月31日開所）

定員6名 利用登録者数7名（令和3年3月31日現在）

（1日平均3人：延開所日数2718日／開所日数244日）

開所日：月曜日～金曜日（9：00～16：00）

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて介護給付受給者証を発行されたもの

#### (2) 支援内容

##### 【就労継続支援B型】

内容：（農作業）個人農家やセルプの委託作業

作業内容は、大蒜、玉葱の定植、収穫、除草など

（内職）内職業者（有限会社サンリツ）の下請け作業

##### 【生活介護】

内容：生産活動、音楽活動、OTによるリハビリ（火、金）

#### (1) 生活介護利用者の70パーセント以上の利用を目指す

現在利用者登録は7名で、登録数は増えているが、平均利用数向上にはつながっていない。

#### (2) 利用者の工賃向上

現在平均工賃18,000円で農作業、軽作業共に収入が増えてきている。利用者も様々な作業に参加することができているが、特定の作業しか取り組めない方もおり、補助具や支援の方法を変えて、作業の幅を広げて、工賃向上につなげていけるようにする。

今後も、維持できるようにしていく。

#### (3) 個別支援計画の充実

生活介護の利用者と就労継続B型の利用者のニーズは異なり、個々に合った支援が必要となっており、直接処遇職員は、個々の能力に合わせた支援をする能力が必要となってくる。

新規利用者が増えてきたこともあって、個別支援計画の重要性が増している。細かなチェックと変化への対応を今後も進めていく。

### (3) 会議・研修

#### ア 部所内会議

日 時	内 容
4/23	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
5/24, 27	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
6/28	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
7/16	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
8/11	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
9/11	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
10/22	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
11/19	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
12/17	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
1/21	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
2/25	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告
3/25	周知事項の確認、報告、検討、利用者支援についての確認、報告

#### イ 部所内研修

日 時	内 容
5/27	統合失調症
6/28	感染症
7/16	福祉サービスについて
8/11	合理的配慮
9/11	障害者差別解消法
10/22	記録の取り方
11/19	嘔吐時の対応
12/17	虐待研修
1/21	虐待研修事例
2/25	メンタルヘルス

### (4) 主催イベント

もちつき・忘年会  
初詣  
花見

報告者：ビーム施設長 田邊早矢加

V. 職員数と採用・退職状況（理事長は常勤に含む）

(1) 令和3年4月1日 現在 職員数

常勤職員 18 名

非常勤職員 49 名

(2) 年度内の採用と退職

< 採用 >

常勤職員 6 名

非常勤職員 14 名

< 退職 >

常勤職員 1 名

非常勤職員 11 名

(3) 令和4年3月31日 現在 職員数

常勤職員 21 名

非常勤職員 50 名